

# THE WEEKLY NEWS OF EAST KISARAZU



国際ロータリー第 2790 地区  
木更津東ロータリークラブ

2020-21 年度

●例会日 毎週水曜日 PM12:30~1:30 ●例会場 オークラアカデミアパークホテル TEL 0438-52-0111  
●事務局 木更津市東中央 3-5-2 第 2 三幸ビル 101 TEL 0438-25-0716 FAX 0438-25-0718

2020-21 年度国際ロータリーテーマ

## ロータリーは機会の扉を開く ROTARY OPENS OPPORTUNITIES

第 17 回 例会 NO. 2508

2020 年 12 月 9 日

『ネパール ダンプス村』



撮影：藤野 勉様 (2011 年)

### ■司会進行

内田 重 SAA



◆出席 会員 43 名  
出席 31 名  
欠席 12 名

◆出席率 77.50%

◆前々回出席率 75.67%

◆修正後出席率 81.08%

### ◆欠席者【敬称略】

石井文子・嶋津正和・鈴木秀幸・塚本秀夫・  
鶴岡大治・林田謙志・藤野宏治・宮寺順子・  
渡辺元貴

◆点鐘 松岡邦佳会長  
12時30分

◆Rソング斉唱  
「我等の生業」



ホームページ <https://isarazueast-rc.jp>

木更津東ロータリークラブ

会 長 松 岡 邦 佳  
幹 事 近 藤 直 弘  
編 集 藤 野 宏 治

国際ロータリー第 2790 地区

R I 会 長 ホルガー・クナーケ  
地区ガバナー 漆 原 摂 子  
ガバナー補佐 窪 田 謙

◆メイクアップ【敬称略】

- ・12/6 第5回『ロータリー談義の集い』  
松岡邦佳
- ・12/6 2021-22年度 第2回ガバナー補佐・  
第1回地区委員長会議  
堀内正人
- ・12/9 第5グループ会長・幹事会  
松岡邦佳・近藤直弘
- ・12/9 第1回被選理事会  
渡辺慎司・松岡邦佳・大里光夫・堀内正・  
吉田和義・石田亨・佐藤文夫・加藤智生・  
金見和子・倉島和弘
- ・12/10 第2インターアクト合同会議  
大岩もえ

◆誕生日祝い

- ・小林千晃 (12/9)



◆結婚祝い

- ・宮寺順子 (11/24)
- ・塚本秀夫 (11/24)
- ・吉田和義 (12/3)



◆四つのテスト 会員増強・研修委員会  
大里光夫会員



■会長挨拶・報告

松岡邦佳会長



皆様こんにちは。  
先週理事会を開催して誠に残念ながら本年度のクリスマス例会を中止とさせていただきます。このような状況下においてお酒の入った宴席を開催することが果たしてよいものなのか検討した結果今年度は中止にせざるを得ないという判断となりました。楽しみにしていた方も多かったと思いますが今後コロナが収まったときには家族例会を開催したいと思いますのでよろしくお願いいたします。  
先週の日曜日はガバナー事務所で地区のロータリー研修委員会が開催するロータリー談義の集いに参加してきました。市川シビック・市原中央・鋸南・多古・柏・そして木更津東から各1名ずつの参加者が櫻木PGを交えロータリーについて議論する研修会でした。各クラブの実情や活動内容が報告され和気藹々とした雰囲気の中で研修が行われました。  
また本日は第5グループの会長幹事会が開催されます。  
ロータリーも使い方によっては自クラブだけでなく千葉県内のロータリークラブに知り合いを増やすことができます。さらに県外や世界中の人々と知り合いになるチャンスもあると思います。  
ロータリーでの機会を生かし経験を積み、つながりを増やしていければと思います。  
機会があればこのような地区の事業に出席し、地区に委員会に出向したりして千葉県内のロータリアンと関係が持てればと思います。

■幹事報告

近藤直弘幹事



1. 第6回理事会報告

出席者 11名+事務局 1名

◇審議事項

- ①2022年規定審議会クラブ提出制定案承認（郵便投票）の件

➡承認されました。



- ②会員退会の件 梶山克己会員  
➡承認されました。
- ③12月23日クリスマス家族夜間例会中止の件  
➡承認されました。
- ④木更津総合高校インターアクト部生徒と歳末たすけあい募金活動の件  
➡協力することで承認されました。

## 2. 幹事報告

- ①本日例会終了後、第1被選理事会を開催いたします。
- ②12月23日(水)のクリスマス家族親睦夜間例会が中止になった為、次週が今年最後の例会となっておりますので宜しくお願い致します。なお、新年初例会は1月6日(水)通常時間の例会となっております。
- ③ガバナー事務所およびガバナセレクト事務所より『年末年始休業のお知らせ』が届いておりますので回覧致します。
- ④2021年台北国際大会委員会アドバイザーより『2021年台北国際大会ご案内資料』が届いておりますので回覧致します。
- ⑤木更津市総合高校インターアクト部より、木更津総合高校インターアクト部生徒と『歳末たすけあい募金について』のご案内が届いておりますので回覧致します。  
・場所；木更津駅東口集合  
・日時；12月28日(月)  
10：30～11：30

## 3. 他クラブからのお知らせ

- ①君津RCより『例会変更のお知らせ』が届いておりますので回覧致します。
- ②富津中央RCより『週報』が届いておりますので回覧致します。

## 4. その他のお知らせ

- ①木更津市消防本部より『木更津市消防出初式の縮小開催』のご案内が届いておりますので回覧致します。

- ②一般財団法人 比国育英バキオ募金より『2019年度事業報告書と基金へのご寄付のお願い』のご案内が届いておりますので回覧致します。

## 5. 回覧

- ・ガバナー事務所およびガバナセレクト事務所より『年末年始休業のお知らせ』
- ・2021年台北国際大会委員会アドバイザーより『2021年台北国際大会ご案内資料』
- ・木更津総合高校インターアクト部生徒と『歳末たすけあい募金について』
- ・木更津市消防本部より『木更津市消防出初式の縮小開催』のご案内
- ・一般財団法人 比国育英バキオ募金より『2019年度事業報告書と基金へのご寄付のお願い』
- ・君津RCより『例会変更のお知らせ』
- ・富津中央RCより『週報』

## ■委員会報告

### ◆雑誌姉妹クラブ委員会

叶川博章委員長

【ロータリーの友12月号の紹介】



12月は疫病予防と治療月間です。

横組み7ページから9ページ、「世界のクラブの例会は今」の記事です。コロナ禍により多くのクラブで通常の対面形式の会合が開けなくなっています。かかる状況下、世界のロータリークラブはどのように活動しているのか5か国の様子が掲載されています。日本は他国に比べまだ状況が深刻ではないようです。イギリス、インド、ドイツ、アメリカ、ブラジルの対応はいずれも、オンライン例会がかなり浸透しているようで、いままで出席できなかった会員がオンライン例会ならと積極的に参加し、かえって以前より出席率が上がったとの声が多いようです。日本も新型コロナの感染が急速に広がりつつあります。当クラブも今のようにオンライン例会への対応を準備すべき時期ではないかと痛感しました。

横組み10ページから11ページ、今月のテーマ「疫病予防と治療月間」によせて国際奉仕事業の楽しみ方と題して厚木県央RCのラオスにある小児病院への支援プロジェクトの活動が載っています。国際奉仕というとなりに難しく考えがちですが、読んでいくと過大なことはしなくても、限定的でもやれる範囲で取り組めばよいと割り切ると意外と敷居は高くはないかもしれません。

横組み12ページから21ページ、先月も紹介しましたが「どうなる？クラブの今後」をテーマとした新型コロナの影響に関するアンケートの結果が詳しく載っています。どのクラブもやっていることは当クラブと大差ないようです。全国のクラブに共通しているのは、会員数の減少、退会防止をどうするかということのようです。コロナ禍により会員の減少に加速がついたとの声が多く見られます。昔ながらの活動が続いていて、時代に合った活動や活動方法を模索中と岩手・花巻南RCのコメントもあります。全体的には例会を減らす、会費をさげる、新規会員を勧誘するなどありきたりのコメントが殆どです。コロナによりロータリークラブの形もターニングポイントにきているようです。

横組み22ページから31ページ、来年ロータリー国際大会が開催される台北が紹介されています。九州程の大きさの台湾(中華民国)の首都台北は265万人の人口を擁する大都会です。500年前、航海中のポルトガル船が発見した台湾は「Formosa」と言われあちこちにこの文字が見られます。ポルトガル語で美しい島、麗しの島などの意味です。

私は仕事で何度も訪れていますが、親日、食べ物  
が美味しい、活発といった印象でしょうか。  
かつての日本の統治方法が良かったのだと思  
います。今でも高齢の方は流暢な日本語を話し  
ます。有名な台北101という竹の形をした高  
層ビルは509m、101階建て、ここから望  
む台北市街は見事です。ちなみに熊谷組が中心  
になって建築されています。話は逸れますが、  
コンビニのことは何というのでしょうか。「便利  
商店」です、最初見た時は思わず笑ってしま  
いましたが、そのものズバリです。残念ながら私  
は参加しませんが、参加される方は  
楽しんでください。

縦組み4ページから8ページ、「SPEECH」  
のかくたこども&アレルギークリニックの  
角田和彦院長のお話です。環境中の有害物質の  
健康に与える影響というテーマですが、アレル  
ギーとは人が体を守るための防衛反応で哺乳  
動物だけが持っているもので、体に入った化学  
物質を排出し、体の中をきれいにしようとする  
仕組みだそうです。この有害物質はあらゆると  
ころに存在しており、香料もその一つで洗剤や  
柔軟剤、衣服、昔トイレに吊り下げられていた  
防虫剤の丸いボールなども該当します。建材な  
どにも悪い物質が含まれているそうです。我々  
のまわり中にアレルギーを起こす化学物質が  
存在するわけです。この化学物質がもたらす体  
へのいろいろな影響と対処方法について書か  
れています、便利、快適な物には同時にリスク  
潜んでいる、両刃の刃なのです、是非とも読  
んでみてください。

縦組み13ページ、「卓話の泉」です。「宝く  
じの当選確認は小まめに」私も以前、毎回買っ  
ていた時期がありました、かすりもしないので  
ここ10年以上買っていません。皆さんはど  
うでしょうか？当選しているのに時効となっ  
たものや紛失した宝くじが、1年で127億円  
もありこの中には4億円以上の当選金が1本、  
1億円以上は7本もあったそうです。  
心当たりのある人はすぐに確認してみてください  
でしょうか。明日は億万長者かもしれませんよ！  
今月は以上です。

◆青少年奉仕委員会 大岩もえ会員



木更津インターアクト部生徒さんと  
『歳末たすけあい募金』  
を行いますので、ご都合の付く方は  
ご参加下さい。

☆日時：12月28日（月）  
10：30～11：30  
☆場所：木更津東口集合

◆退会挨拶 足立宗禅会員



◆ニコニコボックス  
出席・ニコニコ・報告委員会 竹内正守会員



◇吉田和義会員  
きれいなお花をありがとうございます。花  
がいけてあることに、全く気づきません  
でした。

◇小林千晃会員  
お誕生日のお祝いをありがとうございます。  
今日は愛情たっぷり育ててくれた両親  
と周囲の大切な人達に感謝したいと思います。

◇堀内正人会員  
職業奉仕委員会委員長の堀内です。本日は  
雨城楊枝二代目、森様より卓話を頂きま  
す。よろしくお願い致します。

◇有島敏夫会員  
本日、卓話をさせていただきます。

◇足立宗禅会員  
永い間お世話になりました。今後よろしく  
お願い致します。





## ■例会アワー

### ◆卓話

プログラム委員会 有島敏夫委員長



### 『ロータリー雑感』

昨年度、加藤会長からクラブの歴史を話すように言われました。5年ほど前、浅野会長の時に卓話で話したと言ったところ新しい会員が多いので是非、と言われて引き受けました。ところが私の都合が悪くなり、今年はコロナで延び延びになっていました。プログラム委員の鈴木正弘さんからの依頼で今日お話しすることになりました。2015年11月の卓話をコピーして配りました。それを元にして要点を絞って話しますが、正確な調査をしたとは言えず、独断や偏見もあることもお許し下さい。歴史の話のあと、時間があればロータリーの奉仕について聴きたいこと、感じたことを『雑感』として話します。

#### ☆当クラブの歴史について☆

当クラブが良いクラブだと評価されていることには、創立以来受け継がれて来た伝統的な特色があると2500回例会で申しました。①活気がある②人材が多様③楽しい例会の3つです。これらのことについて、当クラブが木更津RCから分離して創られた事情から来ているので、一寸長くなりますが、親である木更津RCについて不正確ですが触れてみます。木更津クラブは県内2番目に創立させた歴史あるクラブで山崎直氏（東大卒医博、元市町）が中心となり、都市の有力者が集い出席率100%など原則を厳しく守る格式あるクラブで会員には藤代代善次郎氏（当クラブの創立の特別代表、その後ガバナー）、北村鉄之介氏、平野要氏など錚々たるメンバーが集っていた。茂原、上総、天羽、大佐和の4クラブの親クラブである。当時は戦後20年、高度成長真っ盛りで当地区にも八幡製鉄の進出が決まった。その中でロータリーも拡大が進み地区の分割やクラブ増設が行われていた。木更津にもうひとつのクラブを創ろうという気運が高まって、木更津クラブ15周年記念事業として藤代善次郎氏が中心となって進められた。しかし新しくクラブに行く人事が難航した。住み慣れたクラブを出て苦労したくないことです。そこで若手の中心だった三平正家氏が任せられ強烈なリーダーシップを發揮、JC出身者中心に若手20人を率われて新クラブに行くことになった。親クラブから新クラブのキーメンバーとして榎本、大日方、門馬、仲の4氏が入り、1968年6月26日、当クラブが誕生した。スタート時33名、平均年齢40歳そこそこで、活気ある認証状伝達式は素晴らしい盛り上がりであった。JC流の盛り上げでプラスバンドで万国権入場など思い出すと胸が躍ります。木更津中央高校講堂に800人が集まる一大イベントでしたが、特筆すべきことは、その準備には全員一致、大企業の役員まで一緒に汗を流しました。その時の活気と協力一致が現在に及んでいます。

②の人材の多様であることは創立の状況からで、クラブが出来る際の地域限界がJR東側のみでなく、桜井の鳥田川以南が含まれたので進出企業の人材が積極的に受け入れられました。門馬会員の努力によるものです。地域の事業主・専門転業人の加入も増えて最大時には86名となったが、バブル崩壊・経済低迷で半減しました。増強努力によって女性会員も増え更なる充実を目指しています。

③楽しい例会。初代榎本会長が楽しく、固苦しくない例会づくりを提唱し、オープンな雰囲気クラブにしようとして歴代会長が方針を持続して来ました。おいしい食事で会話を楽しみ、卓話を聴き、奉仕活動をする、素晴らしい例会が続いています。家族親睦会も盛況だし、ゴルフ愛好会も坂井会員の努力で活潑に楽しまれています。初期には囲碁同好会もありました。

以上、クラブの伝統が歴史的なものであることを見てください。その中で例会の卓話があり、奉仕活動が活発に続けられて来ました。奉仕活動は歴代会長が運営方針を示し、各委員会によって色々な奉仕活動が行われ、特に5年毎の周年行事では地域社会に大きな貢献をしてきています。これらの奉仕の歴史はここで述べきれものではなく、事務局で資料や記念誌などを見ていただくこととなります。ただ、53代に及ぶ歴史で特筆すべきものとするれば、20代清水会長、前田幹事年度の坂出東クラブとの姉妹締結があります。東京湾横断道路の建設が始まり、先進地での影響を学び対策を考えようと当方の清水会長が坂出東の山田茂博会長と交渉し1963年4月13日締結式が行われました。橋のとりもつ不思議な縁と清水会長は言いましたが、この絆が現在も親密に続いているのは嬉しいことです。また、2011～12年度当クラブの山田修平会員が地区ガバナーに就任し、地区大会をここで盛大に挙行了ことも歴史に大きく残るでしょう。これからも奉仕活動は続きます。

#### ☆ロータリーの奉仕について☆

他の奉仕団体とロータリーはどう違うのかについて、色々意見や見方があると思う。私は奉仕にあたって『心』を大切にしていることだと思っています。唱和した『4つのテスト』の心をもって仕事や奉仕活動をする。ただ揃って元気よく活動し寄付するだけではないということです。

ロータリーはP、ハリス以来120年近く続き世界で120万人の会員がいる。何故だろう。域いるパストガバナーは言いました。これは、ロータリーが人間精神の最大公約数をねらって、これ以上であれば宗教となり、これ以下では政治となる。ロータリーは政治宗教に偏らないからだ。P、ハリスの精神がアーサー・シェルドンやハーバート・テラーなどに引き継がれ『最もよく奉仕する者は最も大きく報いられる』が公式標語になり、『4つのテスト』が行動基準となりました。シェルドンもテラーも実業界から始まって身につけた管理技術（マーケティング）から説いてロータリーの哲人と言われていました。R・Iの決議23-34は奉仕の哲学を文章化しています。

日本のロータリーは今年100周年を迎えました。米山梅吉を中心に東京RCを創り『ロータリーの例会は人生の道場である』『入って学び、出でて奉仕せよ』と言って例会に募って発想の交換をし、友情と

奉仕の心を深めることを笑めました。この米山からの流れが日本のロータリー独特の持ち味として現在に続いていると思います。一方R・Iでは時流に流されて、最近では組織の維持拡大に走り、本来の奉仕の理念や精神面の指導に積極性が薄れてきているように見える。その中でドイツや日本は基本理念の重さを守っていると思う。日本ではロータリーの基本理念（例えば決議 23-34）を指導的立場の人々は日本人にわかりやすく説明しています。当クラブ創立時に埼玉の広沢ガバナーが伝教大師最澄のことば『一隅を照らす。これ国の宝なり』また『積善の家には余慶あり』は『最もよく奉仕する者、最も多く報いられたる』だと話されました。足利の前原勝樹ガバナーは『もし善意というものがなければ、ロータリーはただの社交クラブである。』職業奉仕というも、ほどこし過ぎず国際奉仕というも外交でしかない』と時のR・I会長ブライトホルツ氏に手紙を書いて痛く感動させたという。ここにいう善意とは人間同志の思いやりの心である、というのです。当クラブ7代会長の重城良造氏は就任第1回例会で『ロータリーには哲学がある。それは仏教の利他の教えと同じである』と述べられました。私が幹事でしたので良く覚えています。日本の仕所時代の近江商人は『三方善』（売手よし、買手よし、世界よし）を重んじて商いをし、大阪では石田梅岩が商人に利他の心を教えています。このように日本では古くから利他の考え方が根付いていて、日本でのロータリーに結びついてきたのではないのでしょうか。不易流行の不易の部分でR・Iの現在は流行の方を向いていると思います。

ロータリーには定説がありません。皆さんそれぞれが感じたり、考えたり、納得したことなど変えたり、深めたりしたら良いと思います。

以上、皆さんの雑感の多少参考にでもなればと、独断と偏見を承知の上で話しました。皆さんは、ロータリーをENJOYして下さい。たまにロータリーについて感じたり、考えたりするのもENJOYです。ご成長ありがとうございます。

◆点鐘 松岡邦佳会長 13時30分

木更津東ロータリークラブ事務局メールアドレス [eastkisarazu-rc@nifty.com](mailto:eastkisarazu-rc@nifty.com)